

顕微鏡用デジカメスタンド

顕微鏡で見た様子をデジタルカメラで記録用に動画や静止画を撮ったり、そのままモニターに映したりすることができます。

材料と準備物

材料

- 食品トレー（小さめのものを2枚）
- 紙芯（内径 27 mm程度、長さ 10 cm）
模造紙を箱で購入した際の芯がちょうどよいものでした。
- ペットボトル（2 L）

準備物

- ハサミ ○カッター ○ボンド
- セロハンテープ ○ペンまたはマジック

作り方

- ①紙芯を 10 cmの長さに切る。
ペットボトルは、口のところから 4 cm程度の長さのところで切る。
紙芯をペットボトルの口にかぶせて、ボンドで固定する。
- ②食品トレーにデジタルカメラをのせる位置をペンで書く。
- ③デジタルカメラのレンズの大きさに合わせて食品トレーに穴を開ける。
- ④もう一枚の食品トレーを幅 1 cm程度に切り、デジタルカメラを固定する位置にボンドで接着する。
- ⑤食品トレーのデジタルカメラのシャッターを切る場所を切り取る。
- ⑥①とデジタルカメラをのせる食品トレーをセロハンテープで固定する。
- ⑦接眼レンズの上から、作成したデジカメスタンドを鏡筒にかぶせる。

留意点

- デジタルカメラの望遠レンズによっては、ペットボトルの大きさを変える必要がある。



←顕微鏡用デジカメスタンドを使用して撮影したメダカの卵

